

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成29年12月7日 (2017.12.7)

【公開番号】特開2016-91175(P2016-91175A)
 【公開日】平成28年5月23日 (2016.5.23)
 【年通号数】公開・登録公報2016-031
 【出願番号】特願2014-222701(P2014-222701)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 9/44 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 9/06 6 2 0 E

【手続補正書】
 【提出日】平成29年10月27日 (2017.10.27)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 1 3
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【 0 0 1 3 】

上記の目的を達成するために本発明の情報処理装置は、画像を処理するための領域である画像バッファを用いて画像処理を実行可能な処理フローを生成する情報処理装置であって、画像処理を行うための処理フローを構成するためのモジュールを記憶する記憶手段と、前記処理フローに前記モジュールを追加するモジュール追加手段と、前記追加手段で追加された前記モジュールに応じた画像バッファの数に基づいて、前記処理フローに対応付けて画像バッファを確保するよう制御する確保制御手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

画像を処理するための領域である画像バッファを用いて画像処理を実行可能な処理フローを生成する情報処理装置であって、
 画像処理を行うための処理フローを構成するためのモジュールを記憶する記憶手段と、
 前記処理フローに前記モジュールを追加するモジュール追加手段と、
前記追加手段で追加された前記モジュールに応じた画像バッファの数に基づいて、前記処理フローに対応付けて画像バッファを確保するよう制御する確保制御手段と
 を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】
前記モジュールが使用する画像バッファの数を特定する特定手段
を更に備え、

前記確保制御手段は、前記特定手段で特定された前記数の画像バッファを、前記処理フローに対応付けて確保するよう制御すること
を特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記確保制御手段は、前記追加手段で追加された前記モジュールに応じた画像バッファの容量に基づいて、前記処理フローに対応付けて画像バッファを確保するよう制御するこ

とを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記確保制御手段は、前記処理フローに既に確保された画像バッファとは異なる画像バッファを新たに確保するように制御することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記記憶手段は、前記モジュールを複数格納するフォルダモジュールを更に記憶しており、

前記モジュール追加手段が、前記フォルダモジュールを更に追加し、

前記確保制御手段は、前記追加手段で追加された前記フォルダモジュールに含まれる複数のモジュールに応じた画像バッファの数に基づいて、前記処理フローに対応付けて画像バッファを確保するように制御することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記確保制御手段は、前記フォルダモジュールに含まれる複数のモジュールが使用する画像バッファの数に基づいて、前記処理フローに対応付けて画像バッファを確保するように制御することを特徴とする請求項 5 に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

前記確保制御手段は、前記モジュール追加手段で前記モジュールを追加する場合に、前記追加手段で追加された前記モジュールに応じた画像バッファの数に基づいて、画像バッファを確保することを特徴とする請求項 1 乃至 6 に記載の情報処理装置。

【請求項 8】

画像を処理するための領域である画像バッファを用いて画像処理を実行可能な処理フローを生成する情報処理装置であって、画像処理を行うための処理フローを構成するためのモジュールを記憶する記憶手段を備える前記情報処理装置の制御方法であって、

前記処理フローに前記モジュールを追加するモジュール追加工程と、

前記追加工程で追加された前記モジュールに応じた画像バッファの数に基づいて、前記処理フローに対応付けて画像バッファを確保するように制御する確保制御工程と

を備えることを特徴とする情報処理装置の制御方法。

【請求項 9】

コンピュータを、請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置の各手段として機能させるためのプログラム。